

## 議会運営委員会の概要

### 1 6月定例会提出案件の概要について

- ・総務部長から、資料「令和3年6月定例会提出案件（予定）」により、6月定例会に提出を予定している案件の概要について説明があり、了承された。

### 2 6月定例会の会期と日程（案）について

- ・議事調査課長から、資料「令和3年山形県議会6月定例会日程（案）」により説明があり、了承された。

### 3 6月定例会における代表質問、一般質問及び予算特別委員会質疑関係について

- ・議事調査課長から、資料「代表質問、一般質問及び予算特別委員会の質問・質疑者一覧表」により説明があり、発言通告及び質疑者に関する事務局への連絡は、6月16日午後1時までとすることについて了承された。

### 4 新型コロナウイルス感染症対策特別委員会の開催について

- ・議事調査課長から、資料「新型コロナウイルス感染症対策特別委員会の開催について（案）」により、本日の議会運営委員会終了後、新型コロナウイルス感染症対策特別委員会において、6月定例会に提出を予定している新型コロナウイルス感染症対策を含む補正予算の概要について、知事から説明を求める旨の説明があり、了承された。

## 5 その他

### （1）県議会ギャラリーへの作品展示について

- ・政策調査室長から、資料「県議会ギャラリーへの作品展示について」により、6月15日から7月2日まで、オリンピックや国際大会などトップレベルでの活躍を目指す子どもたちの夢を応援する「YAMAGATA ドリームキッズ」の取組みを紹介する写真パネル、ドリームキッズ通信等を展示する予定である旨の報告があった。

### （2）4月の凍霜害及び5月の降雹害について

- ・農林水産部長から、資料「4月の凍霜害及び5月の降雹害について」及び「凍霜害・雹害緊急対策パッケージ」により報告があった。

#### 【主な質疑・発言】

（木村委員） 米沢市でも被害がひどく天候不順が影響している。米沢市ではふるさと納税でさくらんぼを返礼品として贈る予定であったが全て駄目になったとのこと。観光などにも相当な被害の影響が出ていると思うので、関係部局と連携して影響を試算し、支援をしてほしい。また、農家の営農意欲が無くならないような寄り添った支援をお願いしたい。

⇒（農林水産部長） 様々な分野から幅広く意見を聴きながら対応を考えていきたい。

営農意欲については、収穫できないとなった時に農薬散布や肥料散布をあきらめてしまうと、今年だけでなく来年以降の作柄に影響が生じる。これを防ぐためにも出来るだけ早い対策を示すことが重要と考え本パッケージを示した。今後、被害がつまびらかになってくるが、追加支援の必要性も伺いながら対応していきたい。

(船山委員) 現在把握している果樹被害の状況はどうか。

⇒ (農林水産部長) 凍霜害の場合、被害が分かるのは結実が確認されてからになる。このため、さくらんぼは被害が判明しているが、他の果実は今後7月下旬にかけて結実の時期を迎えることになる。そうした時期に調査を実施して把握していく。

### (3) 国庫支出金の支出に係る事務処理ミスについて

- ・教育長から、資料「国庫支出金の支出に係る事務処理ミスについて」により報告があった。

#### 【発言概要、質疑等】

(楳津委員) 確実に収入されるよう対応してほしい。また、今回の事案により、大江町と高島町にどのような影響があるのか。

⇒ (教育長) 出来るだけ早期に処理してもらえるよう文部科学省と協議していく。影響については、収入未済額のみで予算執行に不都合が生じていると承知している。

(楳津委員) 町にどのような不都合が生じ、これに対し県としてどんな手当ができるのか町と連携を取りながら対応してほしい。

(柴田委員) チェック体制が甘かったのではないかと。しっかり取り組んでほしい。また、当該収入未済額が収入される目途はどうか。さらに県の責任をどう考えているか。

⇒ (教育長) 出来るだけ早期に処理してもらえるよう文部科学省と協議していく。影響については、収入未済額のみで予算執行に不都合が生じていると承知している。

(柴田委員) 町としっかり連携し、事業遂行できるようフォロー体制を構築してほしい。

⇒ (教育長) 町と連携し、何が出来るか検討していきたい。

(鈴木委員) 再発防止策について、よく考えてほしい。

⇒ (教育長) 業務の全体像が見えるチェックリストを作成するなど対策を練っていききたい。

### (4) その他

#### 【発言概要、質疑等】

(野川委員) 観光業者や宿泊業者、飲食店、生活衛生同業組合が、再三知事に支援を要請したが、当該事業者の書き入れ時は8月である。7月2日の成立後に事業を構築していくのでは遅いと考えがどうか。

⇒ (総務部長) 例えば、期間の延長を考えている県民泊まってお出かけキャンペーンなどは8月に十分間に合う。対策を組み合わせながらやっていきたい。

(野川委員) 速やかに施策が施せるよう工夫してほしい。

(木村委員) 鶴岡署員の書類送検の記事があった。警察に対する信頼が失いかけている。議会運営委員会に出席して謝罪すべきと考える。伝えてほしい。

⇒ (総務部長) しっかり伝えたい。

(柴田委員) 新型コロナ対策認証制度の現状と今後の利用促進に向けた取組みはどうか。

⇒ (総務部長) 6月4日時点で、認証件数225件(飲食店171件、宿泊施設54件)となっている。818店舗に対して現地調査を実施しており、認定施設は順次増

えていくと考えている。申請件数は1,573件で全店舗数6,000店舗のうち1/4程度の申請がきていることから一定程度浸透していると考えている。4月に新聞広告等で周知しており、「県民のあゆみ」7月号にも掲載予定で、周知をしっかりと進めていく。認証店に対するメリットについても検討していきたい。

※新型コロナウイルス感染症対策特別委員会は、議会運営委員会終了後直ちに開催されることが決定された。

## **6 次回議運開催日時**

6月15日（火）午前10時

# 議 会 運 営 委 員 会 協 議 事 項

令和3年6月8日（火）

午前 10 時

- 1 6月定例会提出案件の概要について
- 2 6月定例会の会期と日程（案）について
- 3 6月定例会における代表質問、一般質問及び予算特別委員会質疑関係について
- 4 新型コロナウイルス感染症対策特別委員会の開催について
- 5 その他
- 6 次回議運開催日時  
6月15日（火）午前10時

(令和3年6月8日議会運営委員会資料)

## 令和3年6月定例会提出案件（予定）

1	予 算 案 件	2 件
	うち一般会計補正予算 補正総額	10,053百万円
	補正後累計	695,059百万円
2	条 例 案 件	11 件
3	契 約 案 件	1 件
4	財 産 処 分 案 件	1 件
5	人 事 案 件	3 件
	合 計	18 件

二	七・一	三十	二十九	二十八	二十七	二十六	二十五	二十四	二十三	二十二	二十一	二十	十九	十八	十七	十六	六・十五	月 日	
金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	曜	
各 常 任 委 員 長 報 告、 採 決、 閉 会	休 会	休 会			予 算 特 別 委 員 長 報 告 議 案・ 請 願 各 常 任 委 員 会 付 託	休 会	休 会	休 会	休 会	休 会 (議 案 調 査)	質 疑 及 び 一 般 質 問	休 会	質 疑 及 び 一 般 質 問 (代 表 質 問)	休 会 (協 議 調 整)	休 会 (議 案 調 査)	開 会、 議 案 上 程、 知 事 説 明	本 会 議		
午 前 十 時	午 前 十 時	午 前 十 時			本 会 議 終 了 後	午 前 十 時	午 前 十 時	午 前 十 時	午 前 十 時	午 前 十 時	本 会 議 終 了 後		午 前 十 時	本 会 議 終 了 後	午 前 十 時	本 会 議 終 了 後	午 前 十 時	時 刻	委 員 会 等
議 運	雇 用 活 性 化 策・ 健 康 医 療 對 策・ 女 性 若 者 活 躍 對 策・ あ る 地 域 づ く り 對 策	建 設	商 工 勞 働 觀 光	農 林 水 産	厚 生 環 境	文 教 公 安	總 務	各 常 任 委 員 会 に お け る 意 見 調 整	議 運	予 算	予 算	予 算	山 形 県 等 地 方 議 會 議 事 審 議 會	議 運	議 案 説 明 会	議 案 説 明 会	議 案 説 明 会	議 運 委 員 会 室	議 運 委 員 会 室
議 運 委 員 会 室	第 二 委 員 会 室	第 三 委 員 会 室	第 四 委 員 会 室	第 五 委 員 会 室	第 六 委 員 会 室	第 二 委 員 会 室	第 一 委 員 会 室	各 委 員 会 室	議 運 委 員 会 室	予 算 委 員 会 室	予 算 委 員 会 室	予 算 委 員 会 室	議 運 委 員 会 室	議 運 委 員 会 室	議 運 委 員 会 室	議 運 委 員 会 室	議 運 委 員 会 室	議 運 委 員 会 室	議 運 委 員 会 室

令和三年山形県議会六月定例会日程(案)

十八日間

# 代表質問、一般質問及び予算特別委員会の質問・質疑者一覧表

(令和3年6月定例会)

## 代表質問

月 日	質 問 者	質問時間 (答弁含み)
6月18日(金)	(自由民主党) 議員	80分以内
	(県政クラブ) 議員	60分以内

## 一般質問

月 日	質 問 者	質問時間 (答弁含み)
6月21日(月)	(自由民主党) 議員	60分以内
	(県政クラブ) 議員	60分以内
	(自由民主党) 議員	60分以内

## 予算特別委員会質疑

月 日	質 疑 者	質疑時間 (答弁含み)
6月23日(水)	(自由民主党) 委員	60分以内
	(日本共産党山形県議団) 委員	60分以内
	(自由民主党) 委員	60分以内
6月24日(木)	(自由民主党) 委員	60分以内
	(県政クラブ) 委員	60分以内
	(自由民主党) 委員	60分以内
6月25日(金)	(県政クラブ) 委員	60分以内
	(自由民主党) 委員	60分以内

【発言通告及び質疑者連絡日】 6月16日(水) 午後1時

# 新型コロナウイルス感染症対策特別委員会の開催について（案）

## 1 開催日時

令和3年6月8日（火） 議会運営委員会終了後

## 2 場 所

予算特別委員会室

## 3 調査事件

新型コロナウイルス感染症対策等について

## 4 執行部出席要求者

知事、関係部局長等



# 県議会ギャラリーへの作品展示について

## 1 展示日程

(1) 期 間 令和3年6月15日(火)～7月2日(金)

(2) 時 間 午前8時30分～午後5時15分 ※ 土日を除く

## 2 展示場所

議会棟1階ロビー

## 3 展示者

山形県スポーツタレント発掘事業実行委員会

(スポーツ保健課 競技力向上・アスリート育成推進室)

## 4 展示内容

「YAMAGATAドリームキッズ」の活動紹介

オリンピックや国際大会などトップレベルでの活躍を目指す子どもたちの夢を応援する「YAMAGATAドリームキッズ」の取組みを写真パネル、ドリームキッズ通信等により紹介するもの。6月6日の聖火リレーにグループランナーとして出場した様子も展示する予定。

## 4 月の凍霜害及び 5 月の降雹害について

### 1 降霜の発生

- ・ 4 月 10 日から 11 日、15 日、27 日に県内全域で気温が下がり強い降霜があった。
- ・ 内陸地域を中心に、0℃以下の時間が 7～9 時間続いた地域が多く、特に村山・置賜地域を中心に、さくらんぼ、りんご、ぶどう等の果樹で、庄内地域では柿で凍霜害が発生した。

#### (1) さくらんぼの被害状況

- ・ 県内の主産地において雌しべの枯死被害が発生した。特に、南陽市、長井市など置賜地域で枯死被害が多い傾向となっている。
- ・ 枯死の程度については、地域や園地等の条件で差が大きいですが、主力品種の「佐藤錦」は 2 割～6 割程度で、生育の早い「紅秀峰」は 4 割～8 割程度の被害となっている。

#### (2) りんご、柿の被害状況

- ・ りんごでは県内の主産地において、「ふじ」の中心花の約 7 割、側花では約 5 割の雌しべ枯死被害が発生した。
- ・ 柿では、庄内地域の「平核無」において新芽の枯死被害が発生し、生育が早かった平坦部の園地を中心に被害があり、局所的には 9 割程度の芽枯れが発生した園地がある。

#### (3) ぶどうの芽枯れの発生

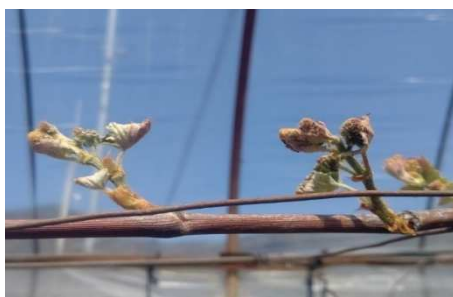
- ・ 無加温ハウス栽培を中心に、ぶどう「デラウエア」において、芽、新梢の枯死被害が発生した。
- ・ 被害は、置賜地域の南陽市、高畠町、及び村山地域の上山市等で発生している。



さくらんぼの雌しべの枯死 (右側)



りんごの中心花の雌しべ枯死



ぶどう「デラウエア」の芽枯れ(高畠町)



柿の芽枯れ (酒田市滝野沢)

## 2 降雹の状況

- ・ 5月3日 10時30分～13時頃に最上地域の北部・東部で広範囲に降雹があった。
- ・ 5月25日夜遅くから26日の未明に、最上地域では北部・東部の広範囲で、また庄内地域では鶴岡市の旧櫛引町及び旧羽黒町を中心に降雹があった。

### (1) にら、アスパラガス等の被害

- ・ にらでは、葉の陥没、折れが確認され、被害程度は大きかった。
- ・ アスパラガスでは、茎の損傷、曲がり方が確認され、被害程度は大きかった。



にらの被害 (真室川町平岡)



アスパラガスの被害  
(新庄市二枚橋)

### (2) 日本なし、りんご、柿の被害

- ・ 日本なし、りんごでは果実の打撲、葉の損傷が発生した。
- ・ 柿では、葉の損傷が発生した。



日本なし果実の打撲 (鶴岡市東荒屋)



かきの葉の損傷 (鶴岡市羽黒町)

## 1 趣旨

令和3年4月に発生した凍霜により、県内の広範囲でおうとう（さくらんぼ）、りんご、ぶどう、かき等の雌しべや花芽の枯死被害が発生した他、5月に発生した降雹により、最上地域のら、アスパラガス等、庄内地域のかき、りんご等への打撲被害が発生。

今春の度重なる気象災害によって被災農業者の減収、営農意欲の低下、ひいては県全体の農業生産の減退が懸念されることから、市町村・JAグループと連携・協調した「凍霜害・雹害緊急対策パッケージ」を新たに講じ、被災農業者の営農意欲低下の防止と、農業生産の維持向上を図る。

## 2 凍霜害・雹害緊急対策パッケージの内容

## (1) 技術的指導【対象：凍霜害、雹害】

- 高品質の生産出荷に向けた栽培管理等の指導
- 各地域における関係者対策会議等の設置
- 凍霜害被害の詳細把握のための調査と被害解析の実施、本年度の凍霜害対策の検証と対応マニュアル等の作成
- 生産者への情報（注意報・温度データ・技術対策）提供体制の検証・整備

## (2) 山形県農林漁業天災対策資金【対象：凍霜害、雹害】

- 資金用途 肥料、農薬購入費等の運転資金を原則無利子で融通
- 対象者 減収率30%以上等
- 貸付利率 0.80%（県と市町村との利子補給により0.80%まで引下げ。融資機関が0.80%引き下げて原則無利子で貸付）
- 償還期限 3～6年（据置期間なし）

## (3) 山形県農林水産物等災害対策事業【対象：雹害】

- 事業内容 雹害により被害を受けた農作物に必要な肥料、農薬の追加購入支援
- 実施主体 農業協同組合、農業法人、農業者等
- 補助率 1/2（県1/3、市町村1/6）

JAへ市町村と同程度の支援を要請

## (4) 気象災害対策生産資材等緊急支援【対象：凍霜害、雹害】【新規・今後補正対応】

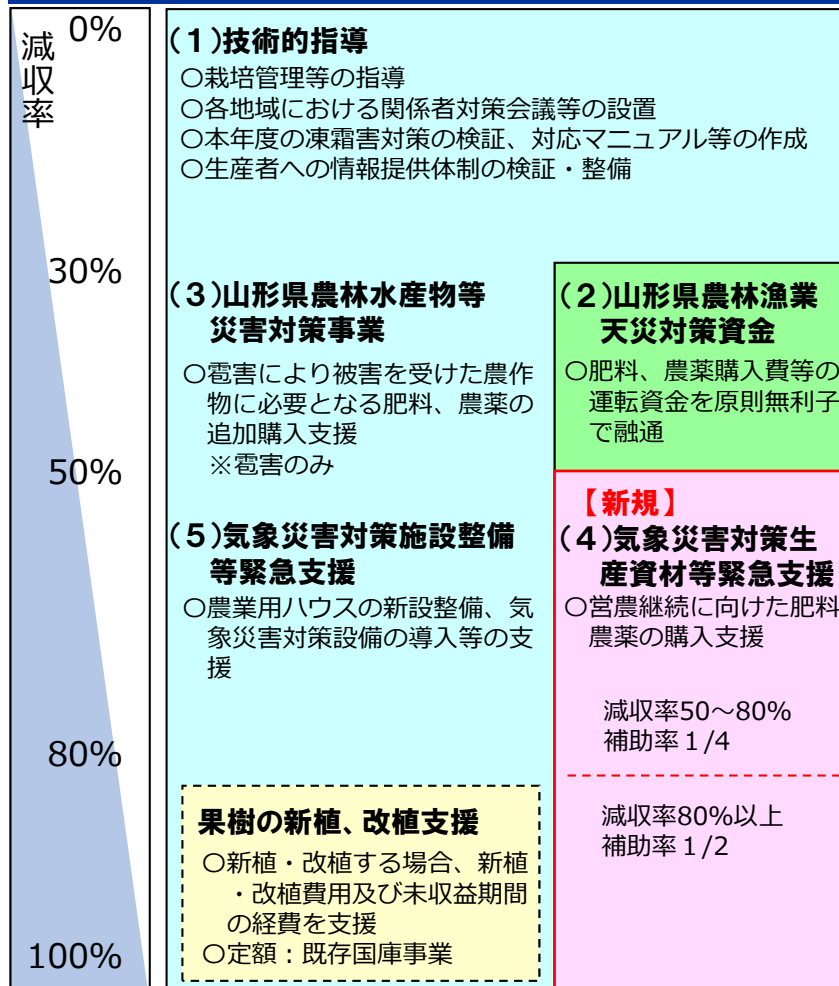
- 事業内容 営農継続に向けた肥料、農薬の購入支援
- 対象品目 おうとう+a（その他の品目は、被害状況を精査したうえで追加予定）
- 事業要件 減収率50%以上等。※事業実施後、収入保険又は農業共済へ加入
- 補助率 減収率50%以上 1/4（県1/6、市町村1/12）
- 減収率80%以上 1/2（県1/3、市町村1/6）

JAへ市町村と同程度の支援を要請

## (5) 気象災害対策施設整備等緊急支援【対象：凍霜害、雹害】

- 事業内容 農業用ハウスの新設整備、気象災害対策設備の導入等の支援
- 実施主体 農業協同組合、農業法人、農業者団体等
- 補助率 県：市町村=2：1
- [一般]1/2（県補助金額上限額：500千円～15,000千円）
- [団地]1/2～6/10（県補助金額上限額：500千円～40,000千円）

## 対策事業の概要(イメージ)



## 果樹の新植、改植支援

- 新植・改植する場合、新植・改植費用及び未収益期間の経費を支援
- 定額：既存国庫事業

## 【問合せ先】

- |               |              |          |
|---------------|--------------|----------|
| (1) の事業       | 農業技術環境課      | 630-2446 |
| (2) の事業       | 農業経営・所得向上推進課 | 630-2286 |
| (3) ・ (4) の事業 | 農政企画課        | 630-3659 |
| (5) の事業       | 園芸農業推進課      | 630-2453 |

## 国庫支出金の支出に係る事務処理ミスについて

令和2年度の文部科学省の市町村に対する補助金について、国の出納閉鎖日である令和3年4月30日までに県による支出処理（法定受託事務）が行われておらず、現時点で国から大江町と高島町への国庫金の支払いが行われていない状況となっている。

### 記

#### 1 概要

- 支払いが行われていない国庫支出金の概要
  - ・ 公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金  
GIGA スクール構想の実現に向けた学校の校内ネットワーク環境の整備を対象とした補助金
  - ・ 収入未済額 35,867,000 円  
内訳 大江町 6,393,000 円、高島町 29,474,000 円
- 補助事業は適正に完了し、補助金の額は確定したが、県が支出の処理を行わなかったもの。
- 町への国庫支出については、文部科学省と協議中。

#### 2 原因

- 学校における新型コロナウイルス感染症対策に係る業務やICTを活用した在宅学習の指導、GIGA スクール構想関係補助金に係る事務処理など例年に比べ事務量が增大していた中で、当該事案に係る書類を誤って処理済（処理不要）と錯誤し、処理済（処理不要）のものと併せて綴ってしまい、事務処理を行わなかった。また、チェックも十分機能せず、ミスを防ぐことができなかった。

#### 3 再発防止策

- 再発防止に向けて、教育庁内で組織的に業務改善を図るべく事務処理改善対策会議を設置（令和3年6月2日）し、次のような対策をはじめとして改善策を検討し再発防止を徹底する。
  - ・ 年度末から翌年度にかけて行う事務について組織として効果的に内部チェックを行う体制の整備
  - ・ 業務の進捗及び適正な処理を管理するチェックリストの見直し
  - ・ 年度当初に国庫支出金の会計事務の理解を促進する研修会の実施

以上